

ビターちゃんの ふしぎなカフェ

2はいめ しょういの夢

作・絵 ゆうり

sample



sample

ビターちゃんの ふしぎなカフェ

2 はいめ しょうらいの夢

sample



ここは、妖精の国に一つしかないコーヒー屋さん。

店長のビターちゃんは、毎日みんなにおいしいコーヒーを出してくれます。

さあ、今日はどんなお客さまがくるのでしょうか。



ある日。

メルちゃんは何をするわけでもなく、トボトボとまちを歩いていました。

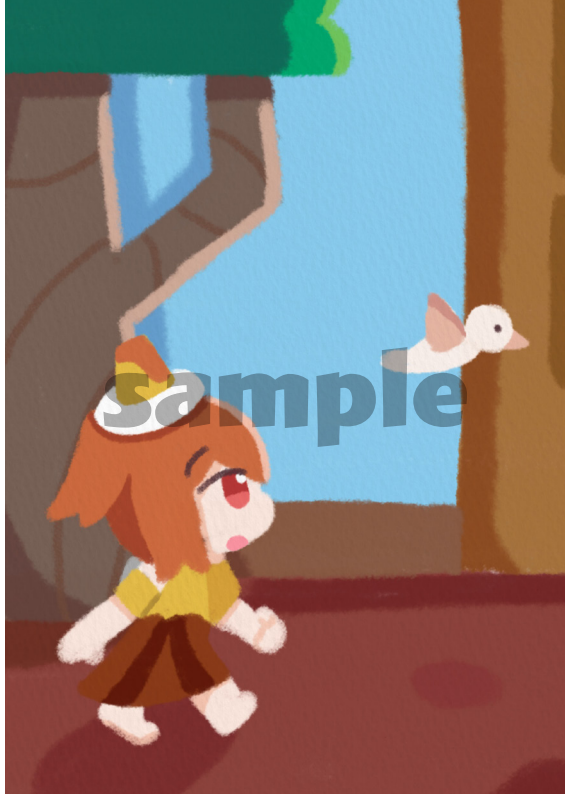
すると、目の前に見たこともない白いすがたの妖精がとんでいました。

メルちゃんはしばらくふしぎな妖精をながめていました。

すると、妖精はメルちゃんに気づいたのか、とひ回るのをやめて一点に向かってとひはじめました。



「あたしについて来いって言ってるのかな？」
メルちゃんはその妖精のあとをつけていきました。
妖精は、ゆっくりゆっくりメルちゃんをあんないするように
とんでいます。
「どこまでいくの？」
メルちゃんは声をかけます。
でも、妖精は何も言わずとびつめました。



ためしよみ

は

ここまでです